

(塾名) たはら地域未来塾 (田原市)

(運営主体) 教育委員会学校教育課

(取組の概要)

1 背景・ねらい

中学生を対象として学校や家庭との連携を図り、基礎的な学力の向上、学習習慣の定着を図るために実施。

2 対象校・対象者

東部・田原・赤羽根・福江中学校
市内の中学校へ通う生徒

3 実施教科

教科の指定は特になし
(数学・英語中心)

4 実施場所

中学校の学習室及び市民館の会議室

5 実施の形態

自習形式で生徒が宿題や教材を持ち込み、分からないところがあれば個別に指導

6 実施日・回数

5月～3月初め、年間最大37回

実施時間帯

木曜日の授業後1時間(3校)、午後5時～6時30分(1校)、夏季は2時間(4校)

7 登録人数

146人

8 参加人数(平均)

東部中学校19名、田原中学校30名、赤羽根中学校38名、福江中学校17名

9 コーディネーター等の取組の様子

運営は各会場の講師が主となって行う。教育委員会職員が講師や参加生徒の募集等を実施し、中学校と連携して指導方法や生徒への接し方についての助言や必要に応じて情報交換を行っている。



(取組の結果・効果)

2月の中学校入学説明会で保護者宛てにチラシを配布し周知を図ったため、前年度94名であった受講者の1.5倍の申込みがあった。口コミにより途中参加者も増加傾向にある。「クラスの違う友達とも一緒に学習できる」、「授業で分からないところを丁寧に教えてくれる」、「集中して勉強ができる」など好評を得ている。